

母校本庄高校は、今まで大きく変わらつとしています。今まで校内中心に改善が進められてきましたが、昨年十一月、埼玉県教育委員会より、「本庄高校と本庄北高校を統合し、平成二十四年四月より進学重視型単位制高校を本庄高校に設置する」旨の発表がありました。今年は準備委員会が開催され、決定後、学校整備が進められ、開校になります。



同窓会長 諏訪秀一

心理的自由から規律づくりへ

九月四日の柏樹祭を本部役員十名で見学しました。

との作品や吹奏楽部の演奏、物理部の日ごろ勉強したことを模型を使って聞いて問いかけて実験しながら説明してくれた発表にはみんな感心してしまいました。茶道部の皆さんのお立派振舞にも関心が集中しました。

また、今年も公開授業を見せていただく予定です。昨年のある授業では、どの生徒も何を学ぶのか承知し、ノートにも下調べがしてあって、教室が一体となつた学習をしていました。いつ何を使ってどう復習するのかも知りたいなどと思わされました。部活動も見学します。初めて見に行つた時、野球部の皆さんから先に積極的な元気のいい挨拶をされ、驚きました。

本高生の凄さや目的意識がいつそ確かになるよう、皆様のご支援ご協力を心からお願い申し上げます。

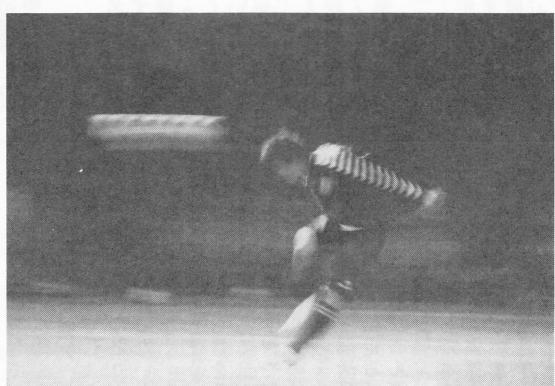
副会長	立川諷訪	秀一
副会長	飯塚	大作
副会長	高嶋	5
副会長	山口	9
副会長	福田	6
副会長	高郷	5
副会長	重皓	6
副会長	丸山栄太郎	6
副会長	白本直子	5
副会長	茂木秀夫	5
副会長	斎藤勝次	5
副会長	佐々木範子	5
副会長	筑紫善一朗	5
副会長	大屋一彦	5
副会長	杉田一郎	5
副会長	(教頭)	5
副会長	中村篤	5
副会長	明戸一浩	5
副会長	(定時制教頭)	5
幹事	新井中西	5
幹事	志塚	5
幹事	櫻井	5
幹事	武政	5
幹事	黒沢	5
幹事	佐東	5
幹事	戸谷	5
幹事	竹並栄一郎	5
幹事	塚越	5
幹事	茂木内野	5
幹事	ヨシエ	5
幹事	延雄	5
監事	高3	5
監事	高16	5
監事	高2	5
監事	高2	5
監事	併2	5
監事	高1	5
幹事	31	5
幹事	26	5
幹事	15	5
幹事	10	5
幹事	18	5
幹事	20	5

題字
相川徳平(旧中1回卒)

発行
県立本庄高校同窓会
会長 諏訪秀一
事務所 〒367-0025
本庄市西五十子430-1
TEL 0495(21)4753

印刷 (有)本庄孔版社

第29回 埼玉県高等学校写真連盟写真展 優良賞受賞作品



鼓 動 3年 小川田汐帆

運動エネルギー 3年 河野 真俊

9月	10月	11月	1月	2月	3月	6月	7月	8月	平成二十一年度
柏樹祭見学	部活動見学	学校公開授業参観	育英資金助成金贈呈	新会員へ会費納付書	新会員へ会費納付書	新会員へ会費納付書	会計監査	母校入学式に出席	各月一回定例役員会
新理事委嘱式	新理事委嘱式	新理事委嘱式	新理事委嘱式	新理事委嘱式	新理事委嘱式	通常総会開催	部活動への応援	会報第41号発行	母校へ助成金の贈呈
母校卒業式に出席	母校卒業式に出席	母校卒業式に出席	母校卒業式に出席	母校卒業式に出席	母校卒業式に出席	4月	5月	6月	7月

柏陵消息

前進する本庄高校

校長 佐東 雄一



和のとれた教育を行なう。」を日指す学校像とし、重点目標は①学習習慣と基礎学力の向上②進路希望の実現③基本的生活習慣の定着④情報発信の改善の四点です。

平成二十五年度から導入する単位制は、進学重視型単位制を考へており、現在、新校基本計画の検討が行われています。

本年四月に校長として赴任いたしました。本校は、来年度に創立九十年を迎える伝統ある高校であり、平成二十五年度から単位制として新たな本庄高校への改革期でもあります。その責務の大きさに身の引き締まる思いです。どうぞ宜しくお願ひいたします。

さて、四月八日に全日制三百二十七名、定時制二十三名の新入生を迎え、平成二十二年度がスタートしました。今年度の「目指す学校像」「重点目標」を次のように定め、保護者・地域の期待・信頼に応えるよう、生徒一人一人の自己実現を目指して、教職員の力を合わせて教育の充実に取り組んでいます。

全日制では、目指す学校像を「自主・自律の精神を育み、知・徳・体の調和のとれた教育を行う。」とし、重点目標は①学力向上を目指した授業の改善②高い目標に向かってチャレンジする進路指導の充実③自主・自律的な態度の定着④地域を囲む生活指導の充実⑤定期制では、「生徒一人一人を大切にし、知・徳・体の調

和のとれた教育を行なう。」を日指す学校像とし、重点目標は①学習習慣と基礎学力の向上②進路希望の実現③基本的生生活習慣の定着④情報発信の改善の四点です。

平成二十五年度から導入する単位制は、進学重視型単位制を考へており、現在、新校基本計画の検討が行われています。

本校では、その理念を先行し、来年度から第三学年で進行希望に合わせた科目選択群によりクラスを編制する「進路別クラス編制」を実施し、来年度から第三学年で進行希望に合わせた科目選択群によりクラスを編制する「進

路別クラス編制」を実施し、より高い目標を目指して最後まで頑張り抜く学習環境を作り、よりきめ細かい指導の充実を図つて参ります。

同窓会員の皆様には、本校教育活動に対するご理解とご支援を今後ともお願い申します。

女子バスケットボール部は部員十三名、マネージャー二名です。七月の一年生大会では県北ベスト四、八月の県北選手権大会では第五位という成績でした。現在は新人大会に向けて、チーム一体となって練習に励んでいます。

男子バスケットボール部は部員十三名、マネージャー二名です。七月の一年生大会では県北ベスト四、八月の県北選手権大会では第五位という成績でした。現在は新人大会に向けて、チーム一体となって練習に励んでいます。

卒業したOB達は、教員を目指すのが多く、今春、一人が高校の英語教員、もう一人が中学校の数学教員になりました。

男子は、四月当初三名の部員でスタートしました。部員ゼロの頃から四年でやっと軌道に乗ってきました。昨年度は個人・団体での県大会出場を果たし、今年度は関東大会・全国大会を目指しています。

男子は、四月当初一六名の部員でスタートしました。昨年に引き続き個人で地区予選三位(田村・砂生)になりました。

文部省による「はんが甲子園」で、今年度新人戦では北部地区予選を勝ち抜き、男女団体、男女個人とともに県大会へ出場します。

文部省による「はんが甲子園」で、今年度新人戦では北部地区予選を勝ち抜き、男女団体、男女個人とともに県大会へ出場します。

柔道部

現在、部員三名という少ない中、一月の県選手権大会、四月の関東県予選、六月のインターハイ県予選に出場しました。五人制の団体戦に三人で出場し、粘り強く活動を続けています。

来年度の入部の生徒を期待して、まずは一勝を目標に、頑張っていきたいと思います。

夏のインターハイの予選では、久しぶりに県大会に出場し、一回戦入間向陽高校に二対一で勝利し、二回戦国際学園にPK

勝利し、県大会ベスト十六に進出することができます。冬の選手権の予選では、一次予選の代表決定戦まで進みました。

卒業したOB達は、教員を目指すのが多く、今春、一人が高校の英語教員、もう一人が中学校の数学教員になりました。

男子は、四月当初三名の部員でスタートしました。部員ゼロの頃から四年でやっと軌道に乗ってきました。昨年度は個人・団体での県大会出場を果たし、今年度は関東大会・全国大会を目指しています。

男子は、四月当初一六名の部員でスタートしました。昨年に引き続き個人で地区予選三位(田村・砂生)になりました。

文部省による「はんが甲子園」で、今年度新人戦では北部地区予選を勝ち抜き、男女団体、男女個人とともに県大会へ出場します。

サッカーチーム

二年生部員八名、一年生一九名マネージャー四名の三二名。上を目指す」のスローガンのもと、「サッカーを通じた豊かな人間形成」、「トップを目指す」を目標にして、部員一同日々練習に励んでいます。

夏のインターハイの予選では、久しぶりに県大会に出場し、一回戦入間向陽高校に二対一で勝利し、二回戦国際学園にPK

勝利し、県大会ベスト十六に進出することができます。冬の選手権の予選では、一次予選の代表決定戦まで進みました。

卒業したOB達は、教員を目指すのが多く、今春、一人が高校の英語教員、もう一人が中学校の数学教員になりました。

男子は、四月当初三名の部員でスタートしました。部員ゼロの頃から四年でやっと軌道に乗ってきました。昨年度は個人・団体での県大会出場を果たし、今年度は関東大会・全国大会を目指しています。

男子は、四月当初一六名の部員でスタートしました。昨年に引き続き個人で地区予選三位(田村・砂生)になりました。

文部省による「はんが甲子園」で、今年度新人戦では北部地区予選を勝ち抜き、男女団体、男女個人とともに県大会へ出場します。

吹奏楽部

二年生部員八名、一年生一九名マネージャー四名の三二名。上を目指す」のスローガンのもと、「サッカーを通じた豊かな人間形成」、「トップを目指す」を目標にして、部員一同日々練習に励んでいます。

夏のインターハイの予選では、久しぶりに県大会に出場し、一回戦入間向陽高校に二対一で勝利し、二回戦国際学園にPK

勝利し、県大会ベスト十六に進出することができます。冬の選手権の予選では、一次予選の代表決定戦まで進みました。

卒業したOB達は、教員を目指すのが多く、今春、一人が高校の英語教員、もう一人が中学校の数学教員になりました。

文部省による「はんが甲子園」で、今年度新人戦では北部地区予選を勝ち抜き、男女団体、男女個人とともに県大会へ出場します。

美術部

二年生部員十名と三年有志で活動をしています。油彩画を中心、デザイン画、デッサン、パステルワーケ、七宝焼、夏合宿の益子焼くる成形体験などに取り組んでいます。今年は熊谷市在住の三年生が熊谷市美術展に初出品し、学生奨励賞を受賞しました。

男子は、四月当初三名の部員でスタートしました。昨年に引き続き個人で地区予選三位(田村・砂生)になりました。

文部省による「はんが甲子園」で、今年度新人戦では北部地区予選を勝ち抜き、男女団体、男女個人とともに県大会へ出場します。

書道部

二年生七名、二年生八名の一年生で活動しています。主な活動では六月の校外展(本庄文化会館ギャラリー)があります。美術部との合同発表会という形で行っています。吹奏楽部の発表に合わせて、大勢の方にご高観賀いただいています。二月には本庄市役所のロビーで展覧会を開いています。会員の皆様には是非一度ご覧いただきたいと思います。

文部省による「はんが甲子園」で、今年度新人戦では北部地区予選を勝ち抜き、男女団体、男女個人とともに県大会へ出場します。

地学部

三年生四名、二年生六名、一年生三名の計二三名で活動しています。主な活動は、春と秋の日帰り巡査(鉱物・化石採集)と春と夏の宿泊巡査(夏はベルセ

文化部

ウス座流星群がメイン)です。その他、本庄高校で双子座流星群観測会等も実施しています。また、国の事業にも参加します。昨年は伊豆大島・千葉県屏風ヶ浦巡査、今年は榛名山・赤城山・水戸周辺でテフラ研究を行っています。

現在の本庄高校生について

現在の本高生の全般的な特徴は、「おとなしい」ということです。素直な生徒が多く、授業中も眞面目に取り組む生徒が多いです。その反面、強い意欲や、特技、個性を持つ生徒が少ないという印象があります。

そんな生徒に対して、本高の校風「自主・自律を大切に」とです。素直な生徒が多く、授業中も眞面目に取り組む生徒が多いです。その反面、強い意欲や、特技、個性を持つ生徒が少ないという印象があります。

流しました。

月末には北浦和の近代美術館で高校書道展に出品します。

現在の本庄高校生について 教諭(同窓生) 小茂田 佳郎

ます。

